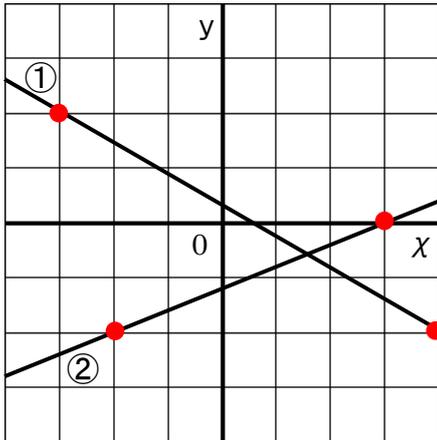


◇◇ <1 次関数 式を求める 練習問題> No. 3 ◇◇

◇次のそれぞれの 1 次関数の式を求めなさい。

(1)



◇あれ！①も②も「切片」が読み取れない(ちょうどいい場所がない)ねえ！

でもあわてずに(^o^)/

← ●のように「ちょうどいい(読み取れる)座標」の点が、1本のグラフに2か所はあるはずだから、それをまず見つけよう。見つかったら、

【方法1】傾き(変化の割合)を調べて、座標(x, y)1組とともに代入

【方法2】座標(x, y)2組で連立方程式 このどちらかの方法で(^o^)/φ

切片はちょうどいい座標を → ①(  $y = -\frac{4}{7}x + \frac{2}{7}$  )

通っていないので、分数になるよ！ → ②(  $y = \frac{2}{5}x - \frac{6}{5}$  )

◇切片や傾きが分数になると気づいたら、連立方程式だと計算が大変だな…ということにも気づくかもしれないけど、連立好きな人は自信を持って連立で!

(2) ある水槽に水を入れる時間を  $x$ 、水槽内の水の量を  $y$  とする。

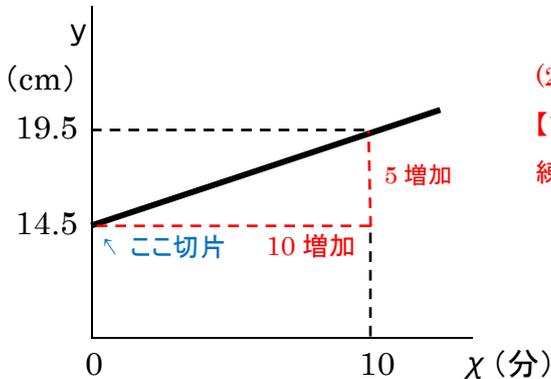
水槽に水を入れる時間(分)	0	1	2	3	4	5
水槽内の水の量(L)	5	8	11	14	17	20

ここ切片！↑(y軸は「 $x=0$ 」を表すから) そして傾きは  $x \cdot y$  の増加量から「3」だね。

そう考えるのがいちばん簡単だと思うけど、(1)に書いた【方法1】【方法2】の求め方でも求められるよ(^o^)/b

(  $y = 3x + 5$  )

(3) ある水槽に水を一定の量ずつ  $x$  分間入ると水の高さが  $y$  cm になるというグラフである。



(2)と同じで、切片と傾きをグラフから読み取ってもいいし、

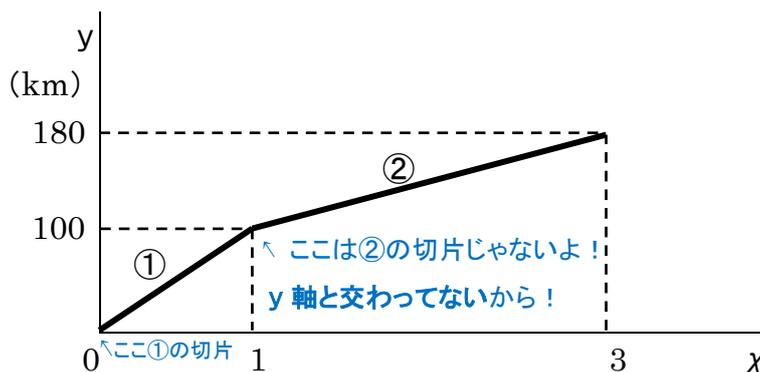
【方法1】【方法2】でも求めることができるよ。

練習のつもりでぜひ、【方法1】【方法2】それぞれの求め方も

試してみてください~φ(^▽^)

(  $y = \frac{1}{2}x + 14.5$  )

(4) ある列車が進む時間を  $x$  時間、進む距離を  $y$  km とする。◇この問題は 1 次関数のグラフが 2 本あるよ！



①切片は0、傾きは「100」!

②傾きは、 $x$  の増加量2、 $y$  の増加量80だから「40」だね。あとは(1, 100)か(3, 180)のどちらかと一緒に代入して求めてみて!

①(  $y = 100x$  )

②(1, 100)と(3, 180)で連立でももちろん OK♪

②(  $y = 40x + 60$  )

②を伸ばしていくと、 $y$  軸の60を通る、ということ!

関数の問題の「目的」(何をしたいか)みたいなことが ◇◇ ふたばプリント ◇◇ 何となく、つかめてきたかな? その調子その調子☆